



TITLE:

ERRATE

AUTHOR(S):

CITATION:

ERRATE. 物性研究 1969, 11(4): 324-324

ISSUE DATE:

1969-01-20

URL:

<http://hdl.handle.net/2433/86806>

RIGHT:

ランダム系のクラスター展開

阪大教養 植 山 宏

「ランダム系のクラスター展開」物性研究 vol 11. no. 2. p. 72) は、
§ 4 (半導体の自己主張型＝融合型の問題への応用) の部分に、誤りがある事
が分かったので、謹んで訂正します。

第一近似のグリーン函数として求めている (18) 式は、不純物ポテンシャル
が非常に長距離力を持つ場合の解であって、Onodera - Toyozawa モデルに
対応しない。正しくは、

$$G_{kk'} \doteq \tilde{g}_k \delta_{kk'} - C_A C_B \Delta \tilde{g}_k^2 \delta_{kk'} \left\{ \frac{1}{1 + \frac{C_A \Delta}{N} \sum_l \tilde{g}_l} - \frac{1}{1 - \frac{C_B \Delta}{N} \sum_l \tilde{g}_l} \right\} \quad (18)$$

である。このグリーン函数も (i), (ii), (iii) の条件を満足する。しかし、
自己主張型＝融合型の criterion は、純粋の時のバンド中 T と Δ だけでは決
らず、多少複雑になる。